

スピリチュアル物語

38話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越ししました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリオット内スター・バックス(要予約):1時間 \$60

メール相談:(要予約):majotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal)



「1/fのゆらぎは人間関係にも作用しているのかしら」マジヨリアルが呟く。「そうじゃな。例えば親が子の頭を撫でる僅かな振動にも1/fのゆらぎがある」という説もある「へえ。それは面白い説だな」ウイザットが腕組みをしながら応える。「その振動が脳に伝わるとオキシトシンという愛情を深く感じるホルモンが分泌されるそうじゃ」「ああ、だから撫でられると、心地好くなるんですね」納得顔のマジヨリアル。「じゃが、オキシトシンが多量に出過ぎても攻撃的になる、嫉妬深くなる、排他的になる、嫌な記憶を何度も反芻する、という様な弊害が出るという研究結果もあり、余りにも

可愛がられて育った子供は、そうなる傾向もあるので注意が必要だとという学者も居る。オキシトシンは万能ホルモンだという風潮が強い昨今じゃが、何事も過ぎたるは猶及ばざるが如しことも知れんな」「愛情深い人は嫉妬深くもあるというの本當のかも知れないです」マジヨリアルの言葉に、「そうじゃな。愛情が裏返つて、可愛を余つて憎を百倍となることもあるわな」マグワートが頷くと「でも、嫉妬深い人が愛情深いと限らないよ。嫉妬は単にエゴかも知れない」ウイザットが反論。「逆もまた真なり」という場合と「逆は必ずしも真ならず」という

ワードが諭す様に言う。「この世に万能なものってあるのでしょうか」「そうじゃな。万能なもの、不变なもの、永遠なもの…それらはこの地球という次元には無いのかも知れんな。じゃが、だからこそ生きる意義があるとも言えるな」開け放たれた窓から流れ込む程好い樹木の香りが、3人を優しく包み込んでいた。



★これまでのお話(1~37話)は魔女ともえのwebで読むことが出来ます。

www.majotomoe.com お話の続きは7月14日号をお楽しみに!